

R 6 年度卒業式

令和7年3月3日に卒業式が行われ、学校長より、卒業生25人一人一人に卒業証書が送られ、専門職業人への一步を踏み出しました。

杉山学校長は「患者の話しに耳を傾けて心の声を聞き、何がベストかを患者と一緒に考え、患者と共に行動できる看護師であってほしい。可能性に満ちた新しいステージの始まりです。臆することなく思いっきり羽ばたいて下さい」と言葉を送りました。

また、在校生を代表して濱田歩未さんは、「勉強や学校行事など何事にも一生懸命に前向きに頑張る先輩方が私たちの誇りです。私たちが在校生は先輩方が引き継いでこられた素晴らしい歴史や看護に向き合う姿勢、懸命に学ぶ姿を受け継ぎ、社会に貢献できる医療従事者として、先輩方に追いつけるように努力していきたい」と送辞を述べました。

これを受け、卒業生を代表して山田莉里花さんがこれまでお世話になった方々への感謝の気持ちを述べ、「なぎ看護学校で学んだことを胸に、これから多くの患者さんを支え、癒すことができるように努力していく」と決意を示しました。

みなさん、卒業おめでとう！

職員一同みなさんの活躍を心より応援しています！！

